





※分析対象者: 20-30代 BP職社員 約870名

※分析方法:2024年スキルサーベイの回答結果をもとに、因果探索分析を実施。







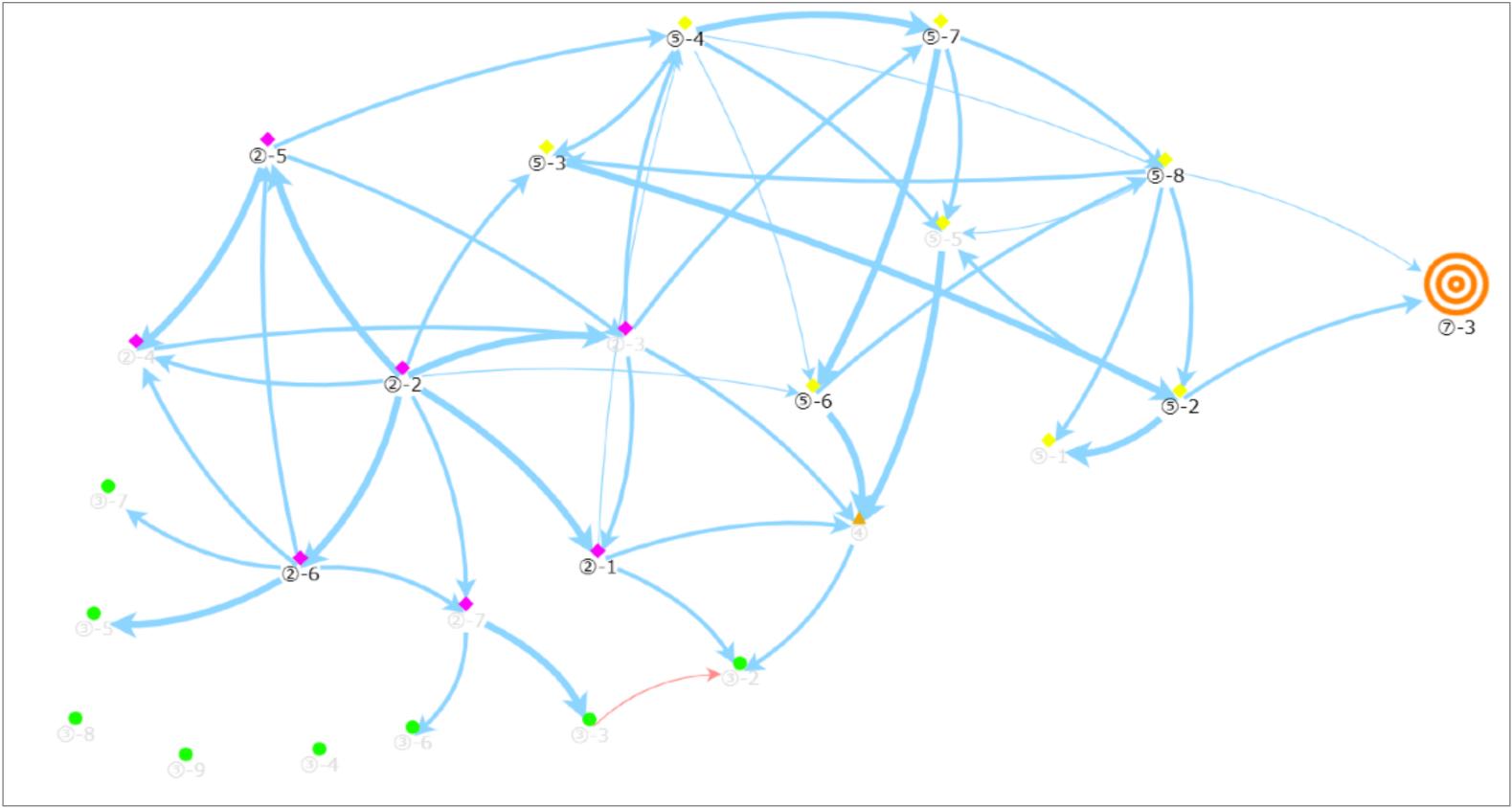
「成長実感」 つながるスキル/ インドは何か?

「成長実感」を 目的変数とした 因果構造の可視化

「成長実感」につながる因果は、大きくは「業務経験→スキル自認→マインド・姿勢→成長実感」という構造。 20-30代のBP職において、成長実感への因果構造のハブになっているビジネス力は「環境把握力」と「関係構築力」。 また、マインドでは、「仕事を意味づけ楽しむ姿勢」と「振り返って学ぶ姿勢」の影響度が大きい。







多様な人が考えをぶつ け合える創造的なチー ムづくりをしている

常にビジネスパート ナーの想いを一緒に叶 えようとする

新しい領域にチャレン ジし続けている

業務経験を振り返って学び や教訓を引き出している

固定概念にとらわれず、 企画を見直す

状況が変化した場合には、 柔軟に方向転換する

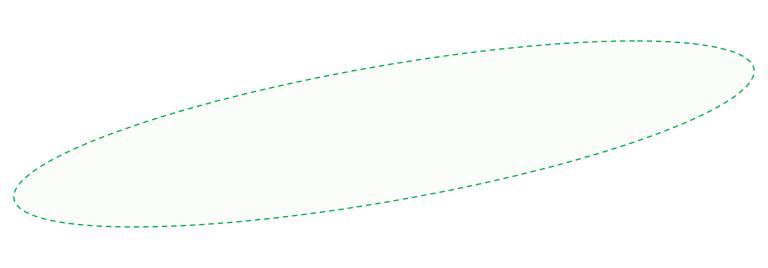
未知の仕事でも失敗 を恐れずにやってみる

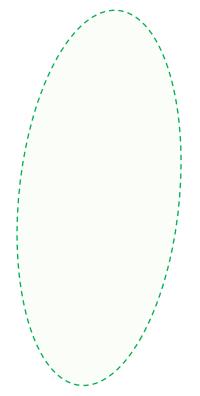
どんな仕事でも楽しむよ うに心掛けている



マインド・姿勢

BP職の ビジネスカ

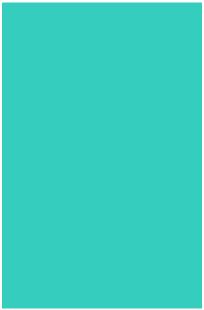






・関係構築がうまく、得意先事業や自社のソリューションなどを把握する力が高いと、課題設定力や提案力が高まる。

・環境把握力によって、得意先の想いをともに叶えようとする「パートナー主義」が強化され、仕事を楽しむ姿勢や振り返って学ぶ姿勢にもつながっていく。





どんな仕事でも、自分なりにポジティブに取り組

める意味を見出して、楽しむように心掛けている



し、未来の業務でその学びを活かし改善を図って いる

自ら業務経験を振り返って学びや教訓を引き出

多様な人が考えをぶつけあい、新しい考えや取り組

みを創造できるようなチームをつくり、仕事をして

いる

常に(ビジネス)パートナーの隣に立ち、一緒 に叶えたい想いを実現するようにしている



最適解であると考え実行したものでも、状況が 変化したり、違うと感じた場合には、柔軟に方 向転換をしている

関係構築力

















して





素直に学び、改める姿勢

Kさんは、異動してきた当初、得意先と対話する際 に専門用語を多用し、得意先がついていけない場面 があったため、わかりやすく話すように促した。 本人は素直に改める努力をし、得意先と積極的に対 話しながら「デジタルについて丁寧に教えてくれる 人」として信頼されるようになっていった。

スタッフの立場に立って、 一緒に考え抜くことができる

Kさんは、自ら得意先の店舗に足を運んでその結果をCRスタッフに報告するなど、できることを見つけて動き、スタッフと一緒に企画を考え抜ける強みがある。「Nさんのためならやる」というCR職もいる。いい営業になれると思う。

挑戦と守りのバランスの良さ

メンバーには指示されたことをミスなくきっちりこなすタイプと、新しいことにどんどん挑戦していくタイプがいるが、Oさんは非常にバランスがいい。きっちりやるべきことをこなす堅実さと、面白いと思ったら踏み込む挑戦的な姿勢を併せ持っている。

深く掘り下げて考え、やり切る力

Nさんは与えられた仕事に対し、その年次とは思えないレベルで深く掘り下げて考え、高いレベルでやり切る力を持っている。与えられたものを常に全力でやる姿勢が、成長につながっている。

実直な学習姿勢

Aさんは「前提がわからないと前に進めない」という 慎重な性格だが、それは物事を深く正確に理解しよう とする姿勢の表れ。実際に自分にわからないことは積 極的に質問してくる。

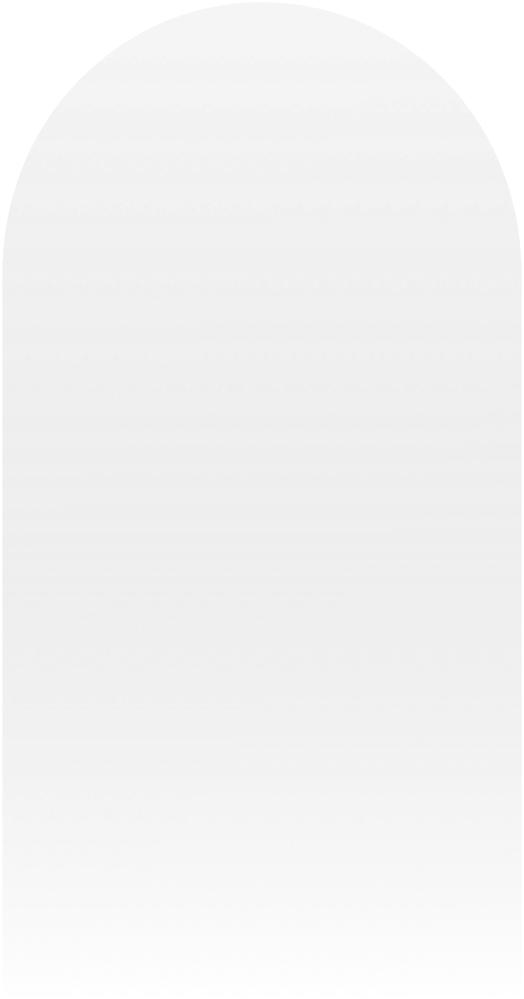
結果として、短期間でTVスポットはチームリーダーより詳しくなるほどの専門性の獲得につながった。

強い向上心、負けず嫌い

Aさんは優秀で負けず嫌い。自分のやり方のよくなかった点を指摘されると悔しがる。一方で、「次は絶対に同じ失敗をしない」という強い向上心が、Aさんの成長の原動力になっている。







※分析対象者: 20-30代 BP職社員 約870名

※分析方法:2024年スキルサーベイの回答結果をもとに、因果探索分析を実施。





/+1ロ/カ

'的変数 _____

'

「成長実感」につながる因果は、大きくは「業務経験→スキル自認→マインド・姿勢→成長実感」という構造。

20-30代のBP職において、成長実感への因果構造のハブになっているビジネス力は「環境把握力」と「関係構築力」。

また、マインドでは、「仕事を意味づけ楽しむ姿勢」と「振り返って学ぶ姿勢」の影響度が大きい。

_



_

ムづくりをしている

多様な人が考えをぶつ

け合える創造的なチー

ナーの想いを一緒に叶

常にビジネスパート

新しい領域にチャレン

ジし続けている

や教訓を引き出している

業務経験を振り返って学び

固定概念にとらわれず、

柔軟に方向転換する

状況が変化した場合には、

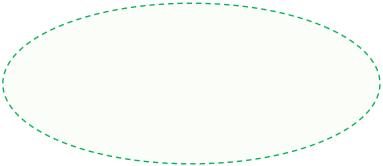
を恐れずにやってみる

未知の仕事でも失敗

うに心掛けている

どんな仕事でも楽しむよ













どんな仕事でも、自分なりにポジティブに取り組

める意味を見出して、楽しむように心掛けている



自ら業務経験を振り返って学びや教訓を引き出

し、未来の業務でその学びを活かし改善を図って



多様な人が考えをぶつけあい、新しい考えや取り組

みを創造できるようなチームをつくり、仕事をして



に叶えたい想いを実現するようにしている

常に(ビジネス)パートナーの隣に立ち、一緒



向転換をしている

変化したり、違うと感じた場合には、柔軟に方

最適解であると考え実行したものでも、状況が







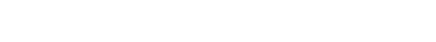




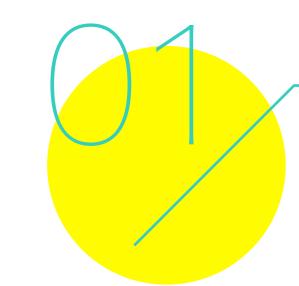






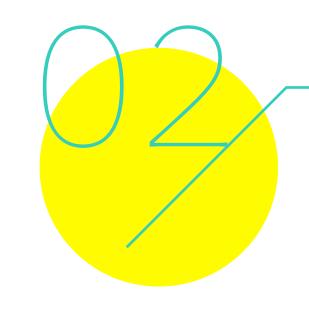






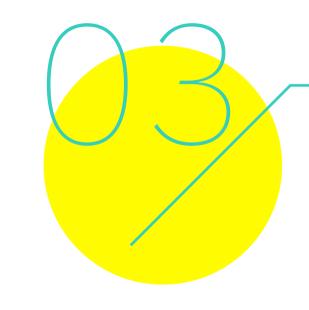
自分の意思と与えられた環境との掛け合わせで生まれる成長を楽しむ

目指したいキャリアゴールのイメージを持つことは大事ですが、キャリアは、担当することになった得意先や仕事内容、上長、チームなど様々な変数が掛け合わさって形成されていきます。大きな方向性を持ちながらも、与えられた環境や偶然の出会いとの化学反応を楽しむ気持ちで挑戦していきましょう。



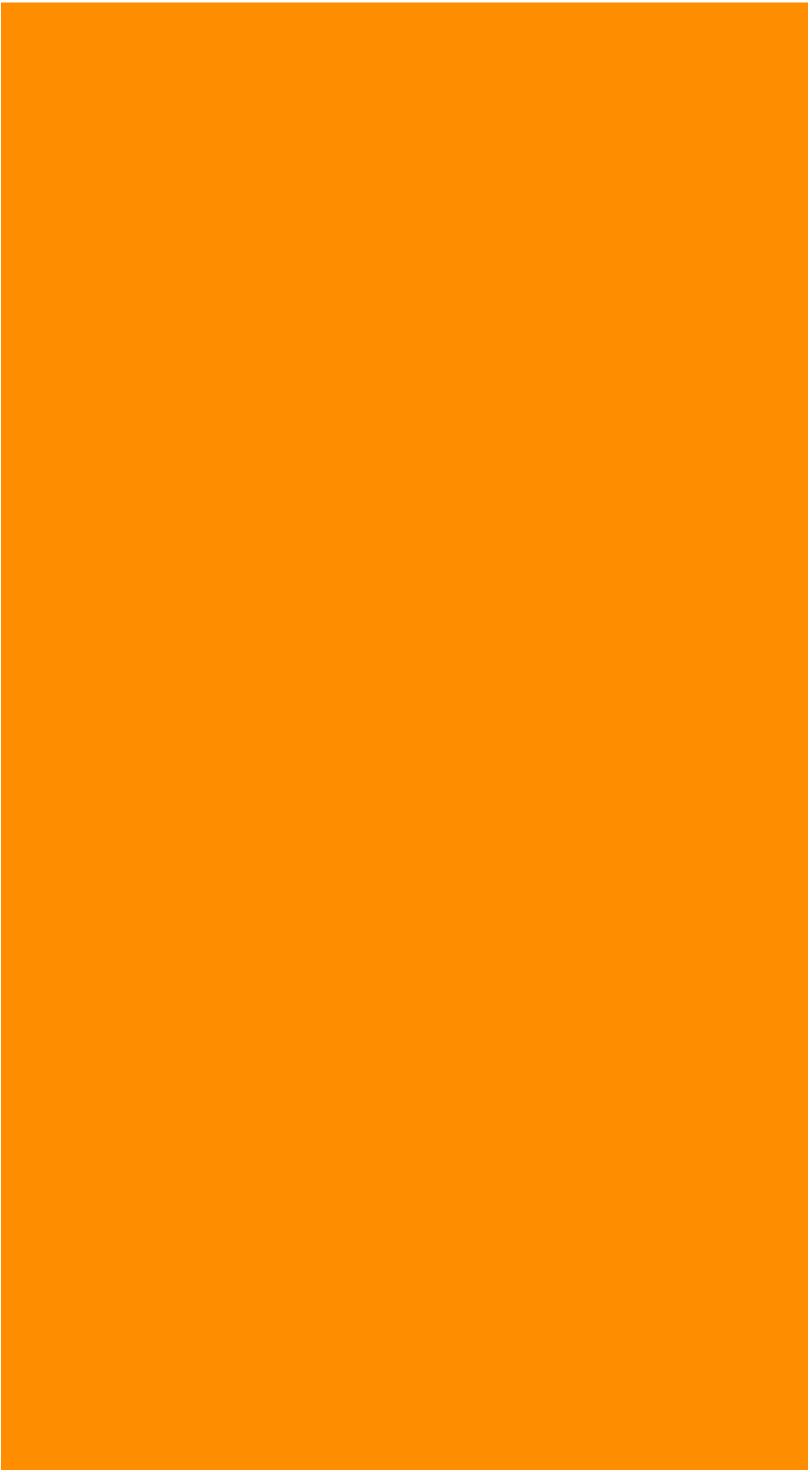
異動先の上長・チームとの"相互理解"を大切にする

異動者の約7割が異動後に一時的な戸惑いや落ち込みを経験していますが、これは本人の能力の問題ではなく、主に初 配の環境とのギャップが原因です。受入れ先の上長やチームに、できるだけ、あなたの初配での経験や仕事の仕方、新 しい環境のどこにギャップを感じているかを伝えましょう。その方が受入れ側も適切なサポートを提供しやすくなり ます。

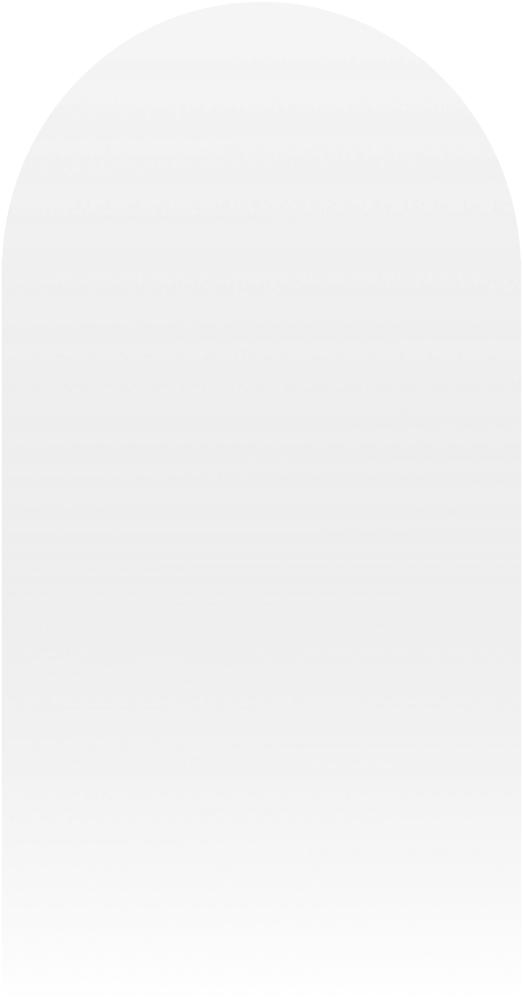


成長のことを考えられないときも、ちゃんと成長している

異動後しばらくは、新しい知識やツールの使い方を覚えたり、新しい人間関係を築くことに必死で、成長を実感する のは難しいかもしれません。でも目の前の小さな壁を一つひとつ突破することや、新しいタイプの人を知ることも、 あなたの経験の幅を広げています。時間をおいて振り返ったとき、きっと何らかの学びや自分自身の変化を見出すこ とができるでしょう。



	나이의 아이들은 얼마가려웠				
그 그 사람이 가는 생명이 나는 이 얼마나면 보고 나를 보고 있었다. 그 사람들이 하는 사람들이 되었다면 하는 것이다. 그 사람들이 살아보고 있다면 하는데 하는데 그렇게 되었다.					





素直に学び、改める姿勢

Kさんは、異動してきた当初、得意先と対話する際 に専門用語を多用し、得意先がついていけない場面 があったため、わかりやすく話すように促した。 本人は素直に改める努力をし、得意先と積極的に対 話しながら「デジタルについて丁寧に教えてくれる 人」として信頼されるようになっていった。

スタッフの立場に立って、 一緒に考え抜くことができる

Kさんは、自ら得意先の店舗に足を運んでその結果をCRスタッフに報告するなど、できることを見つけて動き、スタッフと一緒に企画を考え抜ける強みがある。「Nさんのためならやる」というCR職もいる。いい営業になれると思う。

挑戦と守りのバランスの良さ

メンバーには指示されたことをミスなくきっちりこなすタイプと、新しいことにどんどん挑戦していくタイプがいるが、Oさんは非常にバランスがいい。きっちりやるべきことをこなす堅実さと、面白いと思ったら踏み込む挑戦的な姿勢を併せ持っている。

深く掘り下げて考え、やり切る力

Nさんは与えられた仕事に対し、その年次とは思えないレベルで深く掘り下げて考え、高いレベルでやり切る力を持っている。与えられたものを常に全力でやる姿勢が、成長につながっている。

実直な学習姿勢

Aさんは「前提がわからないと前に進めない」という 慎重な性格だが、それは物事を深く正確に理解しよう とする姿勢の表れ。実際に自分にわからないことは積 極的に質問してくる。

結果として、短期間でTVスポットはチームリーダーより詳しくなるほどの専門性の獲得につながった。

強い向上心、負けず嫌い

Aさんは優秀で負けず嫌い。自分のやり方のよくなかった点を指摘されると悔しがる。一方で、「次は絶対に同じ失敗をしない」という強い向上心が、Aさんの成長の原動力になっている。